契 約 説 明 書

入札順　　2／3　　午後

工事名	町道舗装修繕工事（木江地区）
工事場所	豊田郡大崎上島町木江・沖浦
入札（予定）年月日	令和8年12月7日（月） 13時30分
入札場所	大崎上島町役場本庁入札室
予定工期	着手　契約締結の日の翌日 完成　令和9年3月14日
特約事項	前金払　：有　（4/10以内） 中間前金払　：有　（2/10以内） 部分払　：無
最低制限価格	有
契約保証金	要
その他	・大崎上島町財務規則、建設工事執行規則及び建設業法等関係法令の定めるところによる。

入　札　条　件

1　入札保証金

大崎上島町財務規則第９８条第２項の規定により、免除する。

2　契約保証金

⑴　請負人は、契約の締結と同時に次のいずれかに掲げる保証を付さなければならない。ただし、（オ）の場合においては、履行保証保険締結後、直ちにその保険証券を町長に寄託しなければならない。

（ア）　契約保証金の納付

（イ）　契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供

（ウ）　契約による債務の不履行により生じる損害金の支払いを保証する銀行、町長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和２７年法律第１８４号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証

（エ）　契約による債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証

（オ）　契約による債務の不履行により生じる損害をてん補する履行保証保険契約の締結

⑵　契約の保証に係る契約保証金の額、保証金額又は保険金額及び保証の額は、請負代金額の１０分の１とする。

⑶　契約保証金及び契約保証金の納付に代えて提供された担保は、契約履行完了後に還付する。なお、契約保証金については、工事又は給付の完了の確認又は検査が終了したのち、契約の相手方から入札(契約)保証金還付請求書の提出を受けてこれと引換えに還付するものとする。

⑷　契約保証金には、利子は付さない。

3　入札執行上の注意事項

⑴　入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除き、入札室の出入りを禁止する。

⑵　入札執行中は、入札者の私語、放言等は禁止する。

⑶　入札室には入札に必要な者以外は入室してはならない。ただし、入札執行者が特に必要と認めた場合又は共同企業体を結成している場合は２名まで入室を可とする。

⑷　入札書の記載事項について訂正し、挿入し、又は削除したときは、その箇所に印を押さなければならない。

⑸　提出された入札書及び工事費内訳書の書換え、引替え、又は撤回は、認めない。

⑹　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額）をもって落札価格とし、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるか問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

4　代理入札

入札者の代理人として入札しようとする者は、あらかじめ委任状を提出して代理人として確認を受けなければならない。

5　工事費内訳書について

⑴　この工事は、入札参加者から入札時に工事費内訳書の提出を求める工事である。入札の際

に、工事費内訳書の提出がない場合、入札に参加することができない。

工事費内訳書の提出方法等については、書面により工事費内訳書を作成し、次の事項を記載し、入札書を提出する際に提出すること。

（ア）　提出者の商号又は名称及び代表者名

（イ）　当該入札等に係る建設工事等の名称及び場所

⑵　工事費内訳書については、本工事・附帯工事内訳書（種別程度）の記載を求めるが、様式は指定しないものとする。

⑶　提出された工事費内訳書が次のアからエまでのいずれかに該当する場合には、その者は資格要件を満たしていないものとみなし、その者が行った入札を無効とする。

（ア）　記名押印がない場合

（イ）　工事名に誤りがある場合

（ウ）　本工事・附帯工事内訳書（種別程度）の記載がない場合

（エ）　入札書に記載した価格と入札時に提出された工事費内訳書に記載している工事費総額が相違している場合

⑷　入札参加者は、適切な見積りに基づいて入札するよう努めなければならない。

⑸　入札後、落札業者が不良・不適格な業者と疑われるに至った場合及び低入札価格調査を行う場合並びに当該工事において談合があると疑うに足りる事実があると認められる場合においては、提出された工事費内訳書の内容を確認するものとする。談合があると疑うに足りる事実があると認められた場合には、必要に応じ提出された工事費内訳書を公正取引委員会等に提出するものとする。

⑹　工事費内訳書の作成に要する費用は、提出者の負担とする。

⑺　提出された工事費内訳書は、返却しないものとする。

6　落札者の決定

⑴　落札者は、町の予定価格以内で最低価格の入札をした者とする。ただし、最低制限価格の設定のある場合は、予定価格以内であって最低制限価格以上の最低価格の入札をした者とする。

⑵　落札となるべき同価の入札をした者が２人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合、くじ引きを拒否することはできない。

7　無効入札に関する事項

次に該当する場合は、その入札を無効にする。

⑴　入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。

⑵　工事名に誤りがある場合

⑶　記名押印のない入札

⑷　金額を訂正した入札

⑸　入札が取り消すことができる無能力者の意志表示であるとき。

⑹　契約担当職員が定めた入札に関する条件に違反したとき。

⑺　入札者が２以上の入札をしたとき。

⑻　他人の代理を兼ね、又は２人以上の代理をして入札をしたとき。

⑼　入札者が連合（談合）して入札をしたとき、その他入札に際して不正の行為があったとき。

⑽　必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。

⑾　工事費内訳書の提出がないとき。

8　再度入札

再度入札は、行わない。

9　入札の辞退

⑴　指名を受けた者は、入札時までいつでも入札を辞退することができる。

⑵　指名を受けた者が入札を辞退するときは、次に掲げるところにより行うものとする。

（ア）　入札前にあっては、その旨の書面を契約担当者等に直接持参するか郵送するものとする。

（イ）　入札中にあっては、その旨を入札書に記載し入札箱に投入するものとする。

⑶　入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではない。

10　入札の打ち切り

指名競争入札を打ち切る場合は、次に掲げるところにより行うものとする。

⑴　入札前にあっては、指名を受けた者が１人を残し他の指名を受けた者が辞退した場合

⑵　入札中（再度入札を除く。）にあっては、入札参加者１人を残し他の参加者が辞退し又は無効となった場合

11　建設リサイクル法関係書面の提出

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成１２年度法律第１０４号。以下「法」という。）第９条第１項に規定する**「対象建設工事」（下記《対象建設工事の定義》参照）**を請け負おうとする者は、法第１２条第１項に基づき、法第１０条第１項第１号から第５号までに掲げる事項について記載した書面を交付して説明しなければならない。

また、請負契約の当事者は、法第１３条及び「特定建設資材に係る分別解体等に関する省令」（平成１４年国土交通省令第１７号。以下「省令」という。）第４条に基づき、①分別解体等の方法、②解体工事に要する費用、③再資源化等をするための施設の名称及び所在地、④再資源化等に要する費用について、請負契約に係る書面に記載し、署名又は記名押印して相互に交付しなければならない。

このため、対象建設工事の落札者は、次の事項に留意し、落札決定通知の日から**４日以内**に、発注者（工事担当課）に対して、「法第１２条第１項に基づく書面」を提出し、法第１０条第１項第１号から第５号までに掲げる事項について説明した後、発注者（契約担当課）に対して、「法第１３条及び省令第４条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。この場合、当該落札者は、契約保証の措置を行うために要する費用その他一切の費用について、発注者に請求できない。

⑴　「法第１２条第１項に基づく書面」は、別紙様式（１２条関係様式）により作成すること。

⑵　「法第１３条及び省令第４条に基づく書面」は、別紙様式（１３条関係様式）により作成すること。

⑶　「法第１３条及び省令第４条に基づく書面」中の「解体工事に要する費用」及び「再資源化に要する費用」は直接工事費とすること。

⑷　「法第１３条及び省令第４条に基づく書面」中の「再資源化に要する費用」は、特定建設

資材廃棄物の再資源化に要する費用とし、再資源化施設への搬入費に運搬費を加えたものとすること。

《対象建設工事の定義》

「対象建設工事」とは、次の（ア）に示す特定建設資材を使用した若しくは使用する予定又は特定建設資材の廃棄物が発生する（イ）の工事規模の建設工事をいう。

（ア）特定建設資材（１品目以上）

① コンクリート

② コンクリート及び鉄から成る建設資材

③ 木材

④ アスファルト・コンクリート

（イ）工事規模

工事の種類	規模の基準
建築物解体工事	床面積の合計　８０㎡以上
建築物新築・増築工事	床面積の合計　５００㎡以上
建築物修繕・模様替工事	請負代金の額　１億円以上
建築物以外の工作物工事	請負代金の額　５００万円以上

（注）解体・増築の場合は、各々解体・増築に係る床面積をいう。

12　現場代理人届並びに工程表の届出

現場代理人届並びに工程表については、契約締結後**１４日以内**に届け出ること。

13　建設業退職金共済制度について

受注者は、工事に係る建設業退職金共済制度における共済証紙（以下「共済証紙」という。）を購入した場合（工事請負契約の変更等により追加購入した場合も含む。）は、購入状況を工事完成時までに発注者に書面で報告するものとする。この報告に当たっては、共済証紙を販売する金融機関が発行する発注者用掛金収納書を添付するものとする。

14　その他の留意事項

⑴　刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律を遵守し、入札の公正を害する行為は行わないこと。

⑵　建設業法に違反する一括下請契約、いわゆる裏ジョイント契約その他不適切な形態により工事を実施する等契約当事者間の信頼を損なう行為は行わないこと。

⑶　入札に際し、不正な行為又は疑惑を招く行為は行わないこと。

15　質問書の提出

入札に参加しようとする者は、入札閲覧仕様書（契約条項、仕様書、図面等をいう。）に関して質問がある場合は、次により入札閲覧仕様書に関する質問書を提出することができる。

⑴　提出方法

書面又はFaxにより大崎上島町総務課行政係に提出すること。

⑵　提出期限

原則、質問書は、入札日の前週水曜日（入札日が月曜日又は月曜日が閉庁日の場合は、前週火曜日）までに提出すること。

単町

大崎上島町

令和8年度

町道舗装修繕工事（木江地区）

豊田郡大崎上島町木江･沖浦

当　初

【工事概要】

柿の浦伊佐岐線

　　オーバーレイ工 A=949m2(うち舗装打換え工 A=420m2)

伊佐岐野賀線

　　オーバーレイ工 A=198m2

特記仕様書

第 1 章　総則

第 1 節　適用

1．本特記仕様書は、「町道舗装修繕工事（木江地区）」に適用する。

2．本特記仕様書に記載のない事項については、土木工事共通仕様書（令和 8 年 8 月）広島版、その他関係書類によること。

第 2 節　法定外の労災保険の付保

1．本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2．受注者は、建設工事請負契約約款第 47 条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

第 3 節　工事中情報共有システム

1．工事中情報共有システムの利用は受注者の任意とする。工事中情報共有システムの利用を希望する場合は、発注者に連絡の上、利用申込すること。

2．本工事で使用する工事中情報共有システムは下記のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人広島県土木協会）

第 4 節　概算数量発注方式

1．本工事は、概算数量発注方式により発注する工事であり、標準断面図または概略設計図により算出した数量で積算を行っている。設計変更等については、次の各号に基づき行う。

（1）受注者は契約図書に基づき現地の照査を行い、図面の作成及び数量を算出し、発注者に提出する。

（2）提出した図面について発注者の承諾を受けた後、この図面に基づいて施工を行う。

（3）設計変更は、承諾した図面及び数量を基に行う。

第 2 章　施工条件

第 1 節　安全対策

1．交通誘導警備員

交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督員と協議を行った上で変更対象とする。

第 3 章　その他

1．本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

位置図・現地写真

施工年度　　令和8年度

工事名　　町道舗装修繕工事（木江地区）

工事場所　　豊田郡大崎上島町木江・沖浦

当　初


例：剱岳 / 金沢市木ノ新保町 / 35度0分0秒 135度0分0秒 / 35.00 135.00 / 54SUI
町道舗装（木江地区）
柿の浦伊佐岐線
伊佐岐野賀線
大崎上島町
南城山
神峰山
海保木江分室
木江
天満
木江港
野賀
野賀峠
円妙寺
沖浦
中浜
上ノ谷
きのえ温泉
沖浦漁港
300 m

柿の浦伊佐岐線




柿の浦伊佐岐線


伊佐岐野賀線


伊佐岐野賀線

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	56 大崎上島町
単価適用日	00-08.11.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	06 舗装工事	
施工地域・工事場所区分	06 山間僻地及び離島	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

柿の浦伊佐岐線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
柿の浦伊佐岐線					X1000
道路修繕	1	式			Y1G02　レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204　レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G020402　レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装厚】	53	m			Y1G02040201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	53	m			SPK26040304 00 単第0 -0001　表
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】	420	m2			Y1G02040202レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	420	m2			SPK26040303 00 単第0 -0002　表
オーバーレイ工	1	式			Y1G020404　レベル3

柿の浦伊佐岐線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】	949	m2			Y1G02040405レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	529	m2			SPK26040241 00 単第0 -0003 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	420	m2			SPK26040241 00 単第0 -0004 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】	21	m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離13.5km以下(10.0km超)	21	m3			SPK26040155 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻 ㈲ｴｽ・ｴｽ	49	t			F9024 00

柿の浦伊佐岐線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フェリー代 7m以上8m未満 往復割引適用	5	往復			F9044　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……

柿の浦伊佐岐線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					

伊佐岐野賀線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伊佐岐野賀線					X2000
道路修繕	1	式			Y1G02　レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204　レベル2
オーバーレイ工	1	式			Y1G020404　レベル3
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】	198	m2			Y1G02040405レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	198	m2			SPK26040241 00 単第0 -0003　表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

伊佐岐野賀線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

伊佐岐野賀線　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　　SPK26040303　　単第0 -0002　表

アスファルト舗装版　　障害等無し 舗装版厚15cm以下　　1　　m2　　当り

機械構成比:　12.28%　　労務構成比:　81.66%　　材料構成比:　6.06%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　227.41000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.28%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型 バケット容量0.45m3		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害等無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0003　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.14%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0003　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.39%　労務構成比: 10.78%　材料構成比: 87.83%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,799.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	84.58%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0004　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.32%　労務構成比: 10.25%　材料構成比: 88.43%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.84%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.13%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0004　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.32%　労務構成比: 10.25%　材料構成比: 88.43%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.48%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0005　表

舗装版破砕　　DID区間無し 運搬距離13.5km以下(10.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　42.27%　　労務構成比:　41.18%　　材料構成比:　16.55%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　3,046.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.27%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=2　機械積込(騒対不要,15cm超)又(騒対要) D=48　運搬距離13.5km以下(10.0km超)		

設計図

施工年度　　令和8年度

工事名　　町道舗装修繕工事（木江地区）

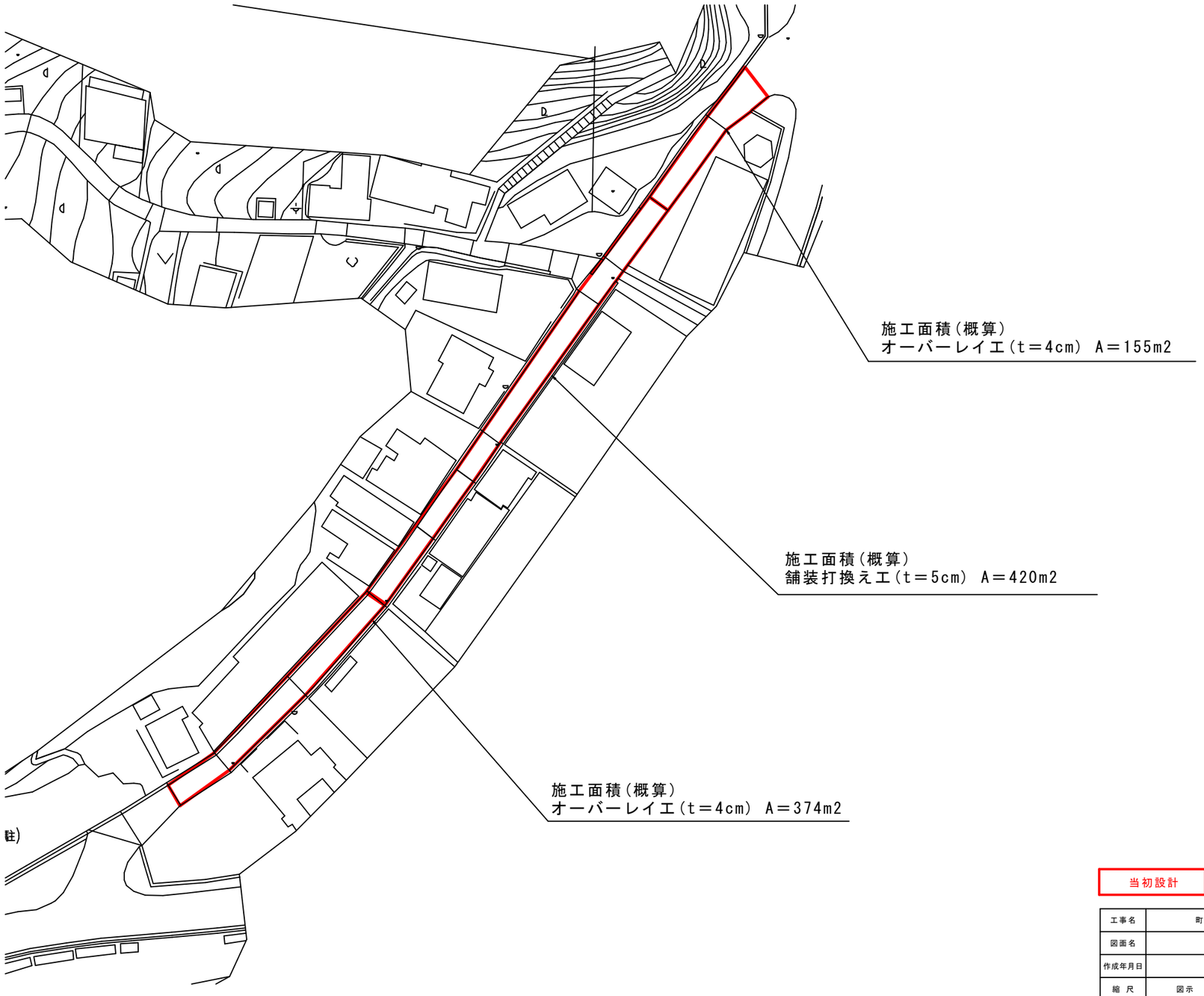
工事場所　　豊田郡大崎上島町木江・沖浦

当　初

柿の浦伊佐岐線

平面図

S=1:500



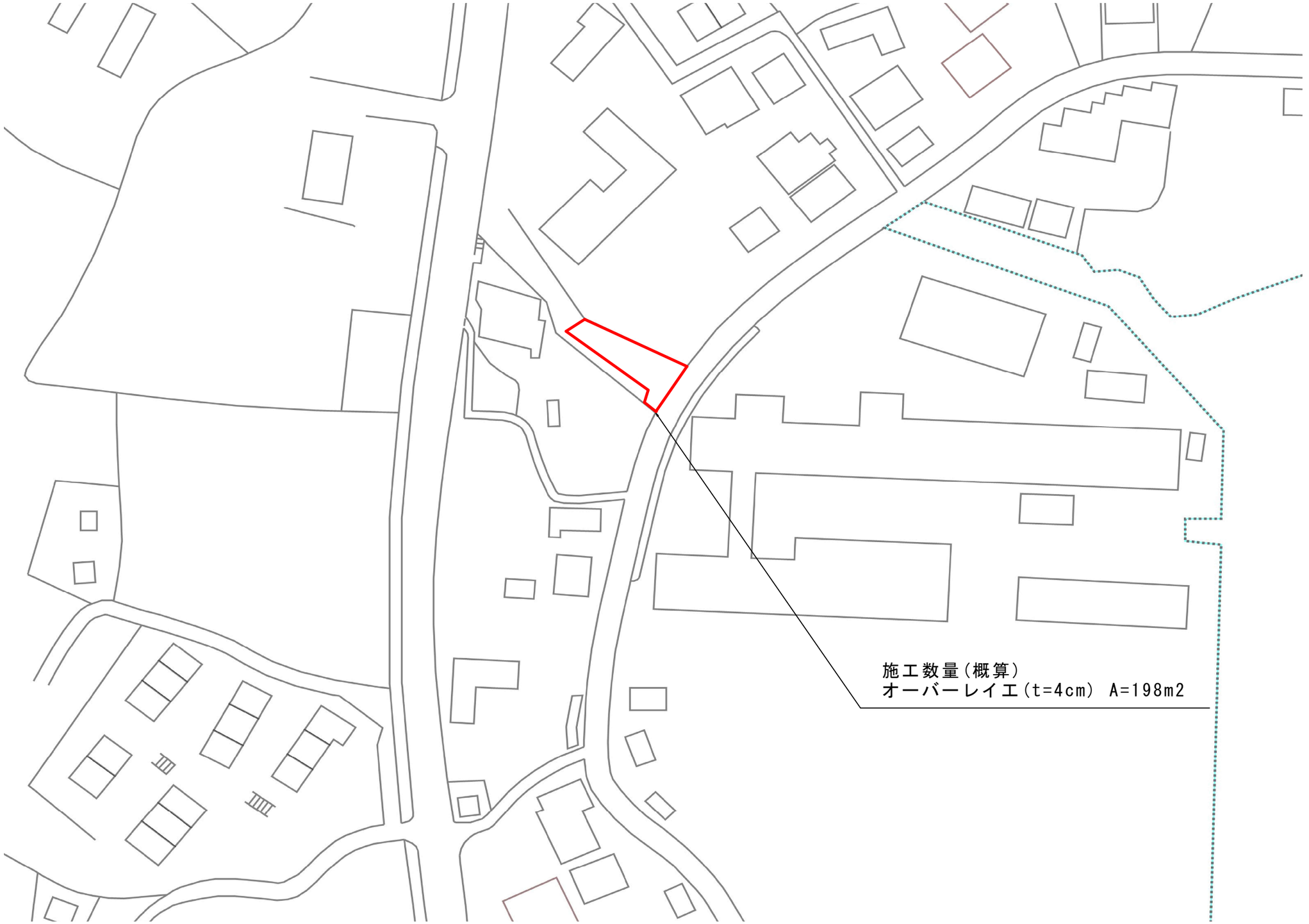
当初設計

工事名	町道舗装工事(木江地区)		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	/
会社名			
事業者名	大崎上島町		

平面図

S=1:300

伊佐岐野賀線



工事名	町道舗装工事(木江地区)		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮 尺		図面番号	/
会社名			
事業者名	大崎上島町		

参考資料

参考資料

次の材料費、労務費、及び機械経費により直接工事費等を算定している。

名称	規格等	単位	単価
アスファルト合材	再生密粒度20mm	t	23,400
アスファルト合材	再生細粒度13mm	t	24,000